おかげさまで黒字化

さらに高まるバスの役割

いわくにバス・上田純史社長に聞く

いわくにバスの社長として経営に奮闘する上田純史社長に弥生会事務局まで来ていただき、いわくにバスの現状と将来構想についてお話いただきました。

ご存知のように、クルマ社会の進展でバス利用者は減少の一途をたどり、地方都市のバス事業は決して楽ではありません。

しかし、高齢化が進む中でまちの公共交通機関としてバスは市民の足として欠かせない存在となっています。さらに観光や福祉の場面でもバスが活躍する場は広がりそうです。上田社長の真しな取り組みにあらためて学ぶところが多くありました。要旨は次の通りです。

（弥生会広報部会）

バス事業について丁寧に説明していただいた上田社長

◇　◇

◎皆さまに感謝の3年間

弥生会の皆さまにおかれましては、日頃よりご支援いただきありがとうございます。

本日は、このように、会社の取り組みを直接お話する場を設けていただいたことを感謝申し上げます。会社のことを正直にお話しして参加者同士で本音トークが出来ることを感謝申し上げます。

◎選んでいただいた福田市長に感謝

縁もゆかりもない岩国市に参りましたが、これまで会社が出来て5年間、福田市長をはじめ、岩国市役所、旧交通局の方、その他、関わる全ての方が応援をして支援をしてくれて、今日を迎えることができています。

当初の計画通り、5年間で交通局を廃止し、この4月より当社だけとなりました。お陰様で昨年度の決算は黒字決算となりました。また先日の株主総会において改めて2年間、経営を担わせていただくこととなりました。

ご承知の通り、いろいろと課題がありますが、この道が正しかったと思っていますし、皆さまにそう思っていただけるよう永続的にバス事業を行っていくための基盤づくりが今の私に課せられていると思っています。

◎岩国市の可能性

岩国錦帯橋空港の開港に合わせていわくにバスが新規導入したバス。「そらっぴーバス」と名付けて岩国駅と空港間を往復、順調な利用状況をみせている

私はこれまでも、いろいろな地方都市を仕事で廻ってきましたが、岩国市ほど恵まれ、発展の可能性のある都市はめったにないと思っています。

JR岩国駅はもちろん、山陽自動車道、JR新岩国が位置しているなかで、最近は岩国錦帯橋空港の開港、愛宕山への岩国医療センターの移転開業がありました。

今後はJR岩国駅の再開発、米軍再編などが控えていますが、バスの役割はますます高まってくると考えています。

◎役割分担、市民みんなで考える公共交通

先日、岩国市地域公共交通活性化再生法協議会の委員に任命されました。この会には岩国地域審議委員会会長として弥生会の二宮会長が参加されています。公共交通を、どう維持・発展させるかは皆で知恵を出し、考えていく場が必要と考えています。

◎錦帯橋世界遺産へ向けて

世界遺産へ認定されれば、世界中の方が訪れるようになります。今のマイカーや観光バス駐車場には限りがありますので、路線バスの充実が不可欠です。また、全国はもちろん、世界中から来られるお客さまをしっかり「おもてなし」できるか、まだまだ当社はやるべき課題があります。

◎バスのことはご遠慮なくお問い合わせください

バスのことがわからない方は遠慮なく会社までお電話ください。時刻、運賃、そもそも乗り方は…。そんな質問や問い合わせも、どうぞご遠慮なくお問い合わせください。

定期予約と宅配サービス

いわくにバスの定期券予約・宅配サービスが可能になりました。窓口にいかなくても自宅や職場で定期券が受け取れるサービスです。事前予約制です。

取り扱い定期券の種類は通勤定期、障害定期、通学定期、サンキューパス、シルバーパス、買い物定期、高速バス通勤定期、高速バス通学定期。購入（受取可能な）期間は使用開始日の14日前から。

★遊休品提供のお願い

今年も岩国まつりチャリティーバザーに出店いたします。ご家庭の遊休品、手作り作品、家庭菜園・本格農業の自慢の野菜、何でも大歓迎です!!

収集日　10月1日（木）13:00～遊休品
　　10月17日（土）13:00～生鮮品・遊休品
値付け　10月17日（土）13:00～（ボランティア募集）
場　所　弥生会事務所（デミオ元町201）
連絡先　舘(090－3635－2074)
※ご連絡いただけましたら、取りに伺います。

★岩国まつり協賛　チャリティーバザーのお知らせ

日　時　10月18日（日）10:00～売り切れ次第
会　場　岩国まつり　おまつり広場チャリティーバザー会場